

## 北九州市立総合農事センターの概要

### 1 設置目的

総合農事センターは、市内の農業振興を目的に、都市近郊の立地を生かした近代的な農業への転換を目指して設置されました。一方、一般市民が緑を求め自然に親しみたいという要望も多く、現在は、以下の三つを基本方針として運営しています。

- ① 農業の振興：都市型農業の振興、農業技術の試験・研究
- ② 市民と農業の接点：一般市民に農業を紹介し、学び、理解してもらう施設
- ③ 憩いの場の提供：花や緑と親しみ、農業や家畜とのふれあう憩いの場

2 設 立：昭和48年5月10日〔平成10年4月29日に全面改修してオープン（平成5年～9年度改修）〕

3 総面積：約90,000㎡



- 職員数：12名 【所長1、係長2（園芸係、畜産係）、職員9（内嘱託1）】
- 平成27年度 歳出予算 110,797千円  
【センター管理運営費60,342千円、畜産関係予算23,855千円、観賞大温室の解体23,000千円など】
- 平成27年度 歳入予算 43,441千円  
【使用料（駐車場、家畜診療所等）14,830千円、生産物販売17,620千円、畜産関係雑費5,970千円など】



**JAショップ「結い」**  
農協直営の農産物直売所。  
市内農家による農畜産物や園内の農産物も販売。水曜日定休。